

2016年度 夏季会員研修会のご案内

今年度も、夏季会員研修会を実施します。積極的な参加をお待ちしています。

講座① 主体性を育む教育の内容を考え合いましょう 7月30日(土) 13:30～16:45

三重県人権センター 中会議室[定員 45名] 進行：増井 光自・澤村 悟（三重県人教事務局）

20歳以上であった選挙権年齢が18歳以上に引き下げられ、総務省は、文科省と連携して「主権者教育」を推進するための高等学校向け副教材を作成しました。子どもたちが、未来の担い手であることを自覚し、主体的に社会に参画しようとする意欲をもつことは、校種を問わず、大切なことです。子どもたちが、さまざまな人権問題や現在の政治的事象について主体的に考え、社会の一員としての実践行動力を育むための学習展開例を、ともに考え合いましょう。

講座② やってみませんか？「多様な性」にかかわる授業

文部科学省から「性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細やかな対応について」という文書が出され、学校現場においても積極的な取組が求められています。しかしながら、三重県においては、セクシュアル・マイノリティについて授業をしたことがない教職員が90%以上と高い数値となっています。講座では、今年度発行された人権学習指導資料「みんなのひろば」を参考に、セクシュアル・マイノリティについて学び、2学期からの実践に活かすために、実際に「多様な性」にかかわる模擬授業を体験していただく予定です。

8月 5日(金)13:30～15:00

三重県人権センター 中会議室[定員 45名]
講師：林 弓 さん（津市立敬和小学校）

講座③ 同和教育がめざしてきたこと

貧困層の固定化がみられるなど格差社会が深刻さを増すなか、子どもたちの暮らしをつかむことから始める「差別の現実から深く学び、子どもたちの未来を保障する教育」が今まさに求められています。教職員の世代交代がすすみ、同和教育の理念や成果をいかに引き継いでいくかが大きな課題となっている今日、同和教育が大切にしてきたことを、実践をとおしたお話しをもとに、確かめ合いましょう。

8月 5日(金)15:15～16:45

三重県人権センター 中会議室[定員 45名]
講師：鈴木 圭子 さん（津人教事務局）

講座④ わたしの生きる道

～外国につながるある人の人権について考える～

ヘイトスピーチが起こるなど、国内に暮らしている韓国・朝鮮につながる人たちの人権が脅かされる状況があります。子どもたちのなかには、民族学校に通いたくても通えなかったり、本名を名のりたくても名のれなかったりする姿がみられます。ヘイトスピーチの対策についての法案が成立した今、外国につながるある人にもつわる現状を知り、だれもが自分のルーツを隠さなくてもよい社会づくりに向けて必要な取組について考える講座です。

8月26日(金)13:30～15:00

三重県人権センター 中会議室[定員 45名]
講師：朴 大鎬 さん（桑名市立多度中学校）

講座⑤ 「生きる力」としての学力保障

昨年度に県教委が開催した「みえの学力向上県民運動成果発表会」にて、仲間づくりを教育活動の基盤とする人権教育に取り組み、「人権が大事にされる学校づくり」をすすめたことが、結果として子どもの学力向上につながったという報告がありました。子どもたち一人ひとりが「社会を生きぬくための学力」を獲得するには、どのような「学級・学校づくり」が必要なのか、実践事例をもとに考え合う機会にしましょう。

8月26日(金)15:15～16:45

三重県人権センター 中会議室[定員 45名]
講師：界外 裕作 さん（伊賀市立柘植小学校）

☆三重県人教個人会員の方はどなたでもご参加いただけます。

☆申込みはファックス（059-233-5533）または、メール（sandokyo@poem.ocn.ne.jp）にてお願いします。

ファックスの場合は送り状不要です。この用紙をそのまま送信してください。メールの場合は、必要事項を本文に入力していただくだけで結構です。

☆先着順で受け付けいたします。定員を超えた場合のみ、ご連絡させていただきます。何も連絡がない場合は受け付けさせていただいたとご判断ください。

2016年度 夏季会員研修会参加申込書

お名前					会員番号		
所属校					連絡先 TEL		
参加講座 ○印	講座① 7/30	講座② 8/5	講座③ 8/5	講座④ 8/26	講座⑤ 8/26		

(わからないときは空欄で結構です)